

3D内視鏡、最先端医療を体験

松波総合病院(笠松町田代)主催のメディカルセミナーが20日、同町弥生町の笠松中学校で開かれ、2年生約200人が医療機器の操作などを体験した。

笠松中でセミナー

副院長は「病院では医師や看護師のほか、理学療法士や栄養士など多様な人が働いている」と紹介。2年生水谷莉子さん(14)は「操作を体験し、医療機器メーカーの社員が操作を教わり体験した。」と話した。(亀山大樹)

最新の医療機器の操作を体験する生徒ら
＝笠松町弥生町、笠松中学校

